

都市再生整備計画

い い や ま ち ゆ う し ん し が い ち
飯山中心市街地地区

な が の け ん い い や ま し
長野県 飯山市

平成22年 3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野県	市町村名	飯山市	地区名	飯山中心市街地地区	面積	280 ha
計画期間	平成 17 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

大目標
豊富な自然や歴史的資源の中で地場産業を活かした事業を展開し、既存商店街に元気と活力を呼び戻すと共にそのノウハウを蓄え、5年後に開業を迎える新幹線飯山駅との経済相乗効果をねらう。
テーマ：『新幹線飯山駅を中心としたまちづくり』

目標1. 北信州の玄関口として人・モノ・情報が交わり、温かいもてなしと賑わいのあるまちの確立を目指す。

目標2. 自然や風景、歴史・文化を大切に、歩く楽しみのあるまちの創出を図る。

目標3. 少子高齢化社会を鑑み、住む人が幸せに暮らせるまちを目指す。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・当地区は、「雪と寺のまち小京都」と呼ばれるほど市街地に多くの寺社が点在しており、せめぐり等回遊性のあるまちづくりを推進してきた。近年では地元まちづくり組織が立ち上がり、かつての雁木通りを復活させ、更に草木を媒体としたまちづくりや地域コミュニケーションを高めているところである。

・本地区は中心市街地活性化基本計画において幹線道路の整備、まちの回遊性の創造、にぎわいの拠点や憩いの空間の形成、飯山(北信州)の顔にふさわしい駅舎および周辺整備等、中心市街地の都市基盤整備に関する方向性が示されている。

・平成14年度に市民による「新幹線まちづくり市民会議」と「旅産業創出市民会議」が発足。駅周辺まちづくりや旅産業(観光施策)の展開について市民より市長に提言された。

・駅周辺地区は平成16年5月に地権者会で区画整理について合意の決議がなされ、17年3月に都市計画決定、18年3月に事業計画決定がされた。

・平成17年度に広域観光ウェルカムプランと駅周辺都市空間デザイン計画が策定。これに基づき平成20年度に庁内プロジェクトにより「北陸新幹線アクションプラン」を策定され、新幹線駅周辺整備の方針が決定された。

課題

■中心市街地活性化への課題■

①郊外型大規模小売店の進出による、既存商店街の空洞化と活力低下。

②回遊性のあるまちづくりを推進しているものの定着しない。

③新幹線駅周辺整備により駅前商業の求心力が高まり、既存商店街の衰退に拍車がかかるおそれがある。

④既存ストックの有効活用がされていない。(道路や公園など)

■市民生活の課題■

①日本有数の豪雪地帯であり、新幹線駅周辺整備においても冬期間の雪処理及びユニバーサルデザインは市民生活にとって重要な課題となっている。

②新幹線駅周辺地区の下水道や市道改良など整備の緊急性が高い。

■新幹線事業からの課題■

①駅舎・高架橋などの大規模構造物が中心市街地や周辺景観に与える影響は大きい。

②広域的な駅が開業することに伴い、駐車場、周辺観光地などの情報発信拠点や交流の場を整備する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

・第4次総合計画後期基本計画では、事業の「選択と集中」を明確にし、4つの柱を中心に重点プロジェクト・重点施策が設定され、4つの柱の1つである「産業の活性化」では重点施策として「新幹線駅周辺整備」「新幹線駅と連動した市街地の活性化」「新幹線駅開業を見据えた新産業の立地推進」が掲げられている。

・都市計画マスタープランでは、飯山の顔づくりとして計画的な土地利用・景観形成の充実・公共交通の利用促進を推進し、活力ある中心市街地の形成を目指す地区としている。

・中心市街地活性化基本計画では、「住んでみたい」「元気ある」「知恵を生かした」中心市街地の形成としている。

目標を定量化する指標

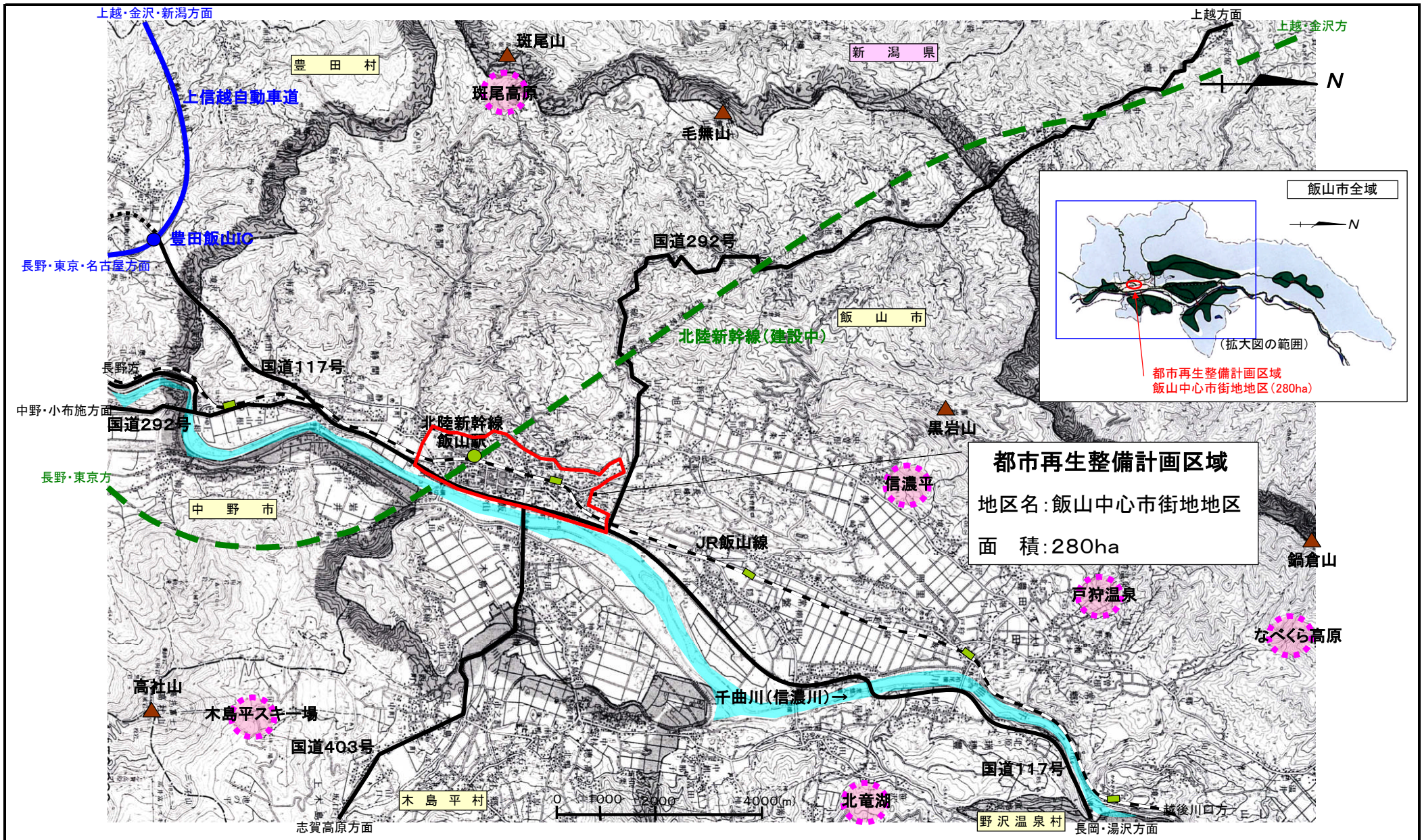
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
地区内既存商店街店舗数の減少抑制 (中心商店街)	%/年	商工会議所等による店舗の減少率	回遊性のあるまちづくりの推進により市民(観光客)が楽しんだり憩う場所や機会が増大し、集客力が高まりが期待できる。	3.45	平成20年度	1.49.	平成26年度
交流人口の増加	人/年	地区内施設の入館者数合計	回遊性のあるまちづくりの拠点施設の整備や周辺観光地の拠点となる新幹線駅開業のためキャンペーンの実施により、地区内を訪れる客数の増加が地域全体に波及効果をもたらす経済効果に期待できる。	25,740	平成20年度	34,700	平成26年度
居住世帯数の維持	世帯	事業前後の世帯数	良好な住環境の構築と地域の活性化。	2,058	平成20年度	2,058	平成26年度
飯山駅乗降客数	人/日	J飯山駅乗降客数	新幹線飯山駅の開業、在来線飯山駅の移転統合、道路改良や交通広場の整備などにより、北信州の玄関口として機能が充実し、賑わいのあるまちづくりへの効果が期待できる。	1,224	平成20年度	2,600	平成26年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1: (回遊性のあるまちづくりの構築)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いいやまの風情や文化を取り入れた既存商店街の空間づくりと駅周辺整備 ・草木を媒体としたまちづくりの推進と地域コミュニティーを高める。 ・回遊性を高めるための歩行者ネットワークを構築する。(案内板・ポケットパーク・休憩施設等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高質空間形成施設緑化施設等整備事業(基幹事業) ・高次都市施設人口地盤等整備事業(基幹事業) ・都市再生土地区画整理事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐車場整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐輪場整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備情報板整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備緑地整備事業(基幹事業) ・土地区画整理事業「道路特会」(関連事業) ・フラワーロード事業(関連事業) ・花修景事業支援(関連事業) ・新幹線駅前市有地整備事業(提案事業) ・花スポットボランティア育成事業(提案事業) ・歩くたびマップ作成事業(提案事業)
<p>整備方針2: (安心、安全、安定した生活水準の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪につよいまちの構築を図るため、狭隘道路の解消や消融雪施設の整備を促進する。 ・子供と高齢者がふれあえる場の整備をする。 ・ユニバーサルデザインによる市街地整備を行う。 ・下水道整備により公共用水域の水質保全を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市再生土地区画整理事業(基幹事業) ・高次都市施設新幹線飯山駅合築都市施設整備事業(基幹事業) ・高次都市施設人口地盤等整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐車場整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐輪場整備事業(基幹事業) ・高質空間形成施設歩行支援施設整備事業(基幹事業) ・高質空間形成施設緑化施設等整備事業(基幹事業) ・土地区画整理事業(提案事業) ・在来線駅移転統合事業(提案事業) ・土地区画整理事業「道路特会」(関連事業) ・市道新設改良事業(関連事業) ・まちづくり支援事業(提案事業) ・下水道事業(関連事業) ・新幹線飯山駅西口整備事業(関連事業)
<p>整備方針3: (北信州らしい玄関口の創出)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北信州の玄関口としての駅や街並みの整備 ・広域観光情報の発信拠点を整備 ・公共交通の乗り換えの利便性向上・強化のため、駅前広場整備と在来線駅を新幹線駅へ移設統合する。 ・市民活動が活発化するような交流の場の整備 ・市民が来訪者に対して「もてなす心」を養うため、「いいやまの宝もの」を活用した市民の創意工夫による活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・高次都市施設新幹線飯山駅合築都市施設整備事業(基幹事業) ・高次都市施設人口地盤等整備事業(基幹事業) ・高質空間形成施設緑化施設等整備事業(基幹事業) ・高質空間形成施設歩行支援施設整備事業(基幹事業) ・都市再生土地区画整理事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐車場整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備駐輪場整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備案内板整備事業(基幹事業) ・地域生活基盤整備緑地整備事業(基幹事業) ・土地区画整理事業(提案事業) ・在来線駅移転統合事業(提案事業) ・土地区画整理事業「道路特会」(関連事業) ・市道新設改良事業(関連事業) ・新幹線飯山駅西口整備事業(関連事業) ・フラワーロード事業(関連事業) ・花修景事業支援(関連事業) ・新幹線駅前市有地整備事業(提案事業) ・花スポットボランティア育成事業(提案事業) ・歩くたびマップ作成事業(提案事業) ・新幹線飯山駅開業キャンペーン事業(提案事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業終了後の住民等による継続的なまちづくり活動の内容 ・新幹線飯山駅開業を平成26年度末に控え、土地区画整理事業権利者からなる新幹線駅周辺整備権利者と市の協働による魅力あるまちづくりを推進する。 ・新幹線開業により訪れた人々が満足いただけるよう、イベントの学習やまちなかの総点検を行い更に創意と工夫を重ね開業へ向けて準備を進める。 ・公共施設に対する意識高揚と美化活動の推進 	

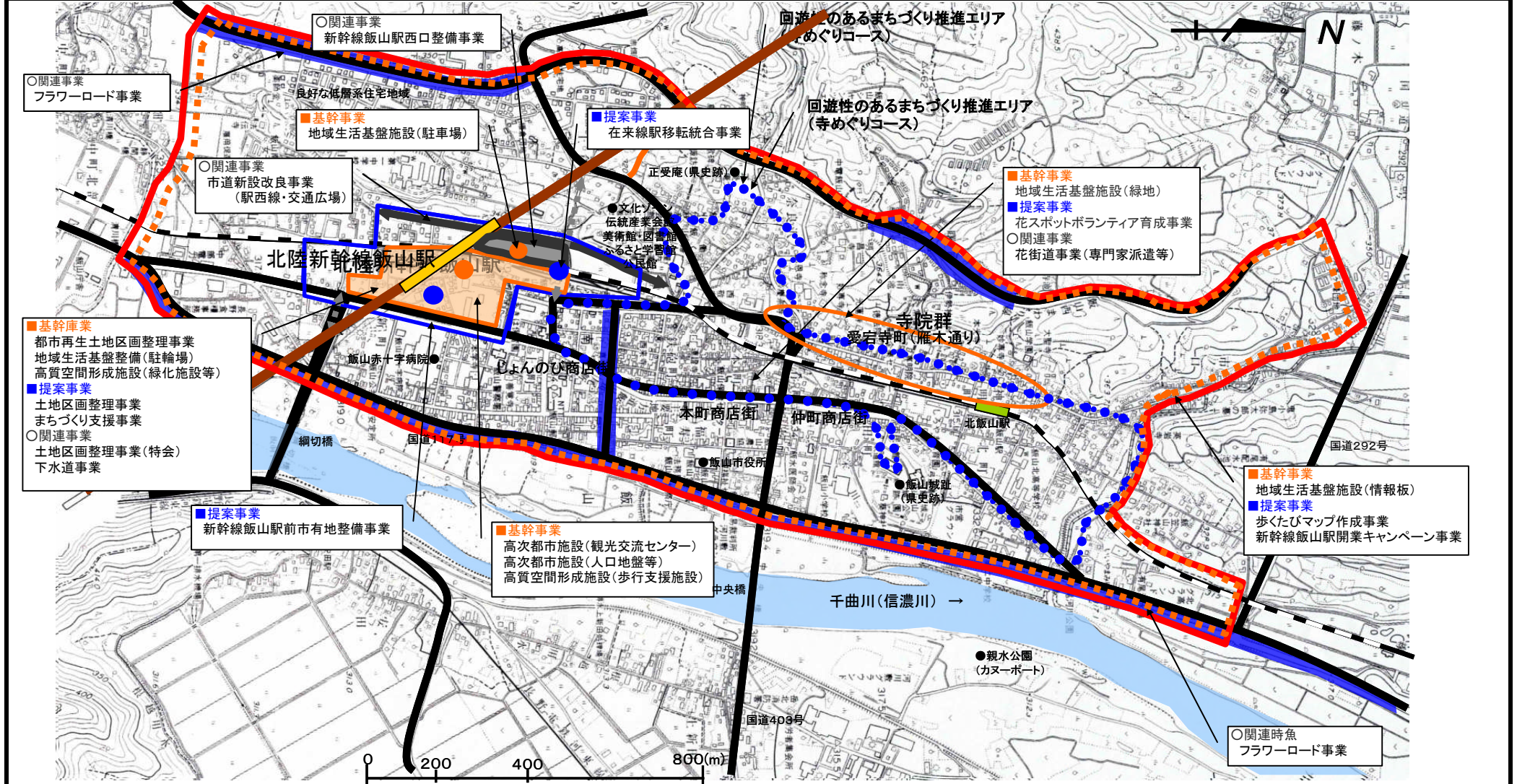
都市再生整備計画の区域

飯山中心市街地地区(長野県飯山市)	面積 280 ha	区域 松倉・南新町・新町・上町・鉄砲町・栄町・本町・福寿町・北町の全部と北畑・県町・金山・上倉・奈良沢・肴町・愛宕町・有尾の一部
-------------------	--------------	---



飯山中心市街地地区(長野県飯山市)整備方針概要図

目標	豊富な自然や歴史的資源の中で地場産業を活かした事業を展開し、既存商店街に元気と活力を呼び戻すと共にそのノウハウを蓄え、概ね5年後に開業を迎える新幹線飯山駅との経済相乗効果をねらう。	代表的な指標	地区内既存商店街店舗数の減少率の抑制(%)	3.45 (20年度) → 1.49 (26年度)
			交流人口の増加(人/年)	25,740 (20年度) → 34,700 (26年度)
			居住世帯の維持(世帯)	2,058 (20年度) → 2,060 (26年度)
			飯山駅乗降客数(人/日)	1,224 (21年度) → 2,600 (26年度)



区域の設定理由: 本区域は新幹線駅周辺整備を予定している区域と既存商店街を含む地域で、「いいやまの宝物」(農作物・伝統工芸・地場産業・自然環境など)を活用した寺町空間の創出を行うと共に、都市経営のノウハウを蓄え新幹線駅開業時に駅前と既存商店街が連動し都市全体の活力が誘発される区域を設定した。

飯山中心市街地地区飯山駅周辺部整備方針概要図 (参考資料)

- 駅周辺整備全体区域 (20ha)
- 土地区画整理事業区域 (7.7ha)
- 駅前広場 (交通広場)
- 車道
- 区画道路
- 歩道
- 歩専道
- 公園・緑地
- 新幹線軌道ルート・駅舎
- 駐車場・公共施設開発用地
- 宅地
- 鉄道用地



西口広場とP&R駐車場イメージ



- **基幹事業**
地域生活基盤施設 (駐車場)
- **提案事業**
新幹線飯山駅西口整備事業

- **関連事業**
市道新設改良事業 (駅西線・交通広場)

- **提案事業**
在来線駅移転統合事業 (地域創造支援事業)

- **基幹事業**
地域生活基盤整備 (駐輪場)

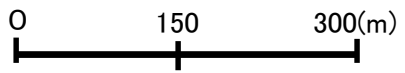


区画整理地区内の公園イメージ

- **基幹事業**
高次都市施設 (観光交流センター)
高次都市施設 (人口地盤等)
高質空間形成施設 (歩行支援施設)

- **提案事業**
新幹線飯山駅前市有地整備事業

- **基幹事業**
都市再生土地区画整理事業
高質空間形成施設 (緑化施設等)
- **提案事業**
土地区画整理事業 (地域創造支援事業)
まちづくり支援事業 (地域創造支援事業)
- **関連事業**
土地区画整理事業 (道路特区)
下水道事業



東口広場イメージ

図番号	
事業名	
図面	
年月日	平成 年 月 日
北陸新幹線飯山駅周辺都市空間デザイン会議	

※今後都市空間デザイン会議で、具体的な土地利用・施設配置が検討されます。